

令和2年5月実施

定期監査結果報告書

陸前高田市監査委員

令和2年5月実施定期監査結果報告書

1 監査の対象

消防
議会事務局
選挙管理委員会事務局
農業委員会事務局
監査委員事務局
水道事業所

2 監査の範囲

令和元年度（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）における財務に関する事務及び事務事業の執行状況を対象とし、監査項目は次の項目を設定した。

部課等名	監査項目
消防	収入事務、契約事務、補助金交付事務、事務事業の執行状況
議会事務局	収入事務、契約事務、政務活動費交付事務、事務事業の執行状況
選挙管理委員会事務局	収入事務、契約事務、事務事業の執行状況
農業委員会事務局	収入事務、契約事務、事務事業の執行状況
監査委員事務局	事務事業の執行状況
水道事業所	収入事務、契約事務

3 監査期間

令和2年4月13日から5月14日まで

4 監査の方法

監査にあたっては、財務を中心に所管事務事業にかかる資料を事前に求め、予算執行及び事務事業の執行の手続きが適正か、かつ計画的、効率的に行われているか等の観点から、次の関係諸帳簿等の書面監査を中心に行った。

また、事務事業の執行、管理状況等については、事前調査結果をもとに監査委員が指定し、関係職員から説明聴取する方法で監査を行った。

監査項目	主な関係諸帳簿等
収入事務	収入調定票、減免状況調及び減免申請書、歳入予算執行状況調等
契約事務	支出負担行為票、契約状況調、契約事務原議（伺）書等
補助金交付事務	支出負担行為票、補助金交付状況調、補助金交付事務原議（伺）書等
事務事業の執行状況	歳出予算執行計画、歳出予算執行状況表、主要事業の執行状況等

5 事前提出資料

- (1) 歳入予算執行状況調
- (2) 印刷製本費、委託料、賃借料、工事請負費、備品購入費の契約状況調
- (3) 補助金の交付状況調
- (4) 事務事業の歳出予算執行状況調

6 監査の結果

地方自治法及び本市監査基準に基づき監査を実施した結果、事務事業については、概ね適正に執行されていると認めた。

なお、事務処理上の書類の不備及び軽易な事項等については、その都度関係者に注意、改善を促したので記述を省略する。

監査の対象課等ごとの結果は、次のとおりである。

消防本部

【一般会計】

(1) 収入事務について

令和元年度の収入事務は次のとおりである。

調定額合計、収入済額合計とも 95,063,757 円で収入率は 100.0%となっており、収入事務は適正に執行されていると認めた。

(令和2年3月末日現在)(単位:円、%)

目	節	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率 (C)/(B)×100
消防使用料	消防使用料	1,000	720	720	100.0
消防手数料	消防手数料	300,000	46,300	46,300	100.0
消防費国庫補助金	消防費補助金	(53,332,000)	(50,663,000)	(50,663,000)	(100.0)
		106,294,000	94,850,000	94,850,000	100.0
東日本大震災復興 基金繰入金	東日本大震災復興 基金繰入金	5,095,000	0	0	—
雑入	雑入	152,000	166,737	166,737	100.0
市債	消防債	30,000,000	0	0	—
合 計		(53,332,000)	(50,663,000)	(50,663,000)	(100.0)
		141,842,000	95,063,757	95,063,757	100.0

(注1) () 内は繰越額で、内数である。

(2) 契約事務について

令和元年度の委託契約の状況は次のとおりである。

契約事務については、概ね適正に執行されていると認めた。

委託契約

(令和2年3月末日現在)

業 務 名	契約金額	支出済額	契約先
	円	円	
気仙分団第1部消防屯所新築工事設計業務	4,104,000	4,104,000	村上設計事務所
気仙分団第1部消防屯所新築工事監理業務	2,090,000	2,090,000	村上設計事務所

(注1) 監査対象14件のうち、契約金額が100万円以上のものから抽出。

工事請負契約

(令和2年3月末日現在)

業 務 名	契約金額	支出済額	契約先
	円	円	
気仙分団第1部消防屯所新築工事	43,890,000	43,890,000	(株)長谷川建設

(注1) 監査対象12件のうち、契約金額が100万円以上のものから抽出。

備品購入契約

(令和2年3月末日現在)

業 務 名	契約金額	支出済額	契約先
消防ポンプ自動車	円 21,230,000	円 21,230,000	(株)岩手総合商事

(注1) 監査対象17件のうち、契約金額が10万円以上のものから抽出。

(3) 補助金交付事務について

令和元年度の補助金の交付状況は次のとおりである。

補助金交付事務については、適正に執行されていると認めた。

なお、年度当初の交付決定後に解散した防火クラブがあるため、交付決定額と支出済額に差異が生じているものである。

(令和2年3月末日現在)

補助金の名称	予算額	交付件数	交付決定額	支出済額
婦人防火クラブ等活動費補助金	円 192,000	件 4	円 192,000	円 144,000

(注1) 監査対象1件。

(4) 事務事業の執行状況について

令和元年度の事務事業の執行状況は次のとおりである。

所管事務事業の予算額合計は411,608,000円、支出負担行為額合計及び支出済額合計は365,744,812円で執行率は88.9%となっている。

支出事務は、適正に処理されていると認めた。

(令和2年3月末日現在) (単位：円、%)

事務事業名	予算現額 (A)	支出負担行為額 (B)	支出済額 (C)	執行率 (B)/(A)×100
消防本部事務費	17,654,000	15,237,910	15,237,910	86.3
救急高度化推進事業費	9,940,000	8,701,914	8,701,914	87.5
救急救命士養成事業費	3,092,000	2,961,021	2,961,021	95.8
消防団運営費	66,463,000	61,730,917	61,730,917	92.9
消防団長交際費	200,000	15,000	15,000	7.5
消防団安全対策設備整備事業費	14,671,000	13,139,460	13,139,460	89.6
消防ポンプ自動車整備事業費	21,450,000	21,230,000	21,230,000	99.0
小型ポンプ積載車整備事業費	9,900,000	9,108,000	9,108,000	92.0
消防施設改修事業費	13,943,000	12,123,410	12,123,410	86.9
消火栓設置事業費	6,600,000	1,867,600	1,867,600	28.3
消防通信指令設備保守整備事業費	15,957,000	15,260,502	15,260,502	95.6
水防活動事業費	2,905,000	2,378,978	2,378,978	81.9
消防団拠点施設災害復旧事業費	(124,147,000)	(113,159,820)	(113,159,820)	(91.1)
	177,653,000	163,366,120	163,366,120	92.0
消防施設災害復旧事業費	45,707,000	35,082,380	35,082,380	76.8
消防屯所新築事業費	(5,473,000)	(3,541,600)	(3,541,600)	(64.7)
合 計	(129,620,000) 411,608,000	(116,701,420) 365,744,812	(116,701,420) 365,744,812	(90.0) 88.9

(注1) ()内は繰越額で、内数である。

(婦人防火クラブ等の組織の育成について)

婦人防火クラブ等の各地区の組織は、防火思想を啓発し、自ら実践する団体として非常に重要であるが、一方で、組織が解散される傾向にあり憂慮すべき事態である。会員の高齢化や若者の組織離れ等苦勞が多いと思料されるが、引き続き、地域に根差した防火・防災組織作り及びその体制維持に期待するものである。また、近年、豪雨災害が多発する傾向にあり、本市消防団とともに、市民の生命と財産を守る使命のもと、引き続き業務に精励されることを期待するものである。

議会事務局

(1) 収入事務について

令和元年度の収入事務は次のとおりである。

調定額合計、収入済額合計とも 70,407 円で収入率は 100%となっており、収入事務は適正に執行されていると認めた。

(令和2年3月末日現在) (単位: 円、%)

目	節	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率 (C)/(B)×100
雑入	雑入	1,000	70,407	70,407	100.0
合 計		1,000	70,407	70,407	100.0

(2) 契約事務について

令和元年度の印刷製本費及び委託料の契約状況は次のとおりである。

契約事務については、概ね適正に執行されていると認めた。

印刷契約

(令和2年3月末日現在)

業 務 名	契約金額	支出済額	契 約 先
りくぜんたかた市議会だより印刷	円 1 ページあたり (税抜) 1.85	円 1,239,870	(有)第一印刷

(注1) 監査対象2件のうち、契約金額が10万円以上のものを抽出。

委託契約

(令和2年3月末日現在)

業 務 名	契約金額	支出済額	契 約 先
陸前高田市議会会議録作成業務	円 反訳1時間あたり 校正あり (税抜) 7,740 校正なし (税抜) 7,200 印刷1ページあたり (税抜) 5	円 970,119	(株)会議録センター盛岡営業所
陸前高田市議会基本条例の検証に関する業務	300,000	300,000	山梨学院大学 教授 江藤俊昭

(注1) 監査対象3件のうち、契約金額が10万円以上のものから抽出。

(3) 政務活動費交付事務について

令和元年度の政務活動費の交付状況は次のとおりである。

(令和2年3月末日現在)

交付金の名称	予算額	交付件数	交付決定額	支出済額
	円	件	円	円
市議会政務活動費交付金	2,217,000	14	2,173,376	2,173,376

(注1) 監査対象1件。

(4) 事務事業の執行状況について

令和元年度の事務事業の執行状況は次のとおりである。

所管事務事業の予算額合計は 124,034,000 円、支出負担行為額合計及び支出済額合計は 120,433,940 円で執行率は 97.1%となっている。

支出事務は、適正に処理されていると認めた。

(令和2年3月末日現在) (単位: 円、%)

事務事業名	予算現額 (A)	支出負担行為額 (B)	支出済額 (C)	執行率 (B)/(A)×100
議会議員報酬	109,645,000	109,610,271	109,610,271	100.0
議長交際費	300,000	155,215	155,215	51.7
議会事務局事務費	9,320,363	6,270,418	6,270,418	67.3
議会報発行事業費	1,670,000	1,343,423	1,343,423	80.4
市議会政務活動費交付金	2,217,000	2,173,376	2,173,376	98.0
会議録検索システム事業費	881,637	881,237	881,237	100.0
合計	124,034,000	120,433,940	120,433,940	97.1

(政務活動費交付金の活用等)

政務活動費交付金については、平成29年度が95.9%、令和元年度が98.0%と高い執行率を維持しており、積極的な調査活動による市民の福祉向上や市政の発展にご尽力いただいているものと感じている。領収書の整理方法を工夫する等、今後とも、適正かつ明確な収支報告書等の作成に努められたい。

また、議会報発行事業については、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられていることから、議会だよりの紙面を拡充し、高校生等の若年層に向けた市議会への一層の関心の向上を図るような紙面づくりについても、継続して取り組まれるよう期待する。

選挙管理委員会事務局

(1) 収入事務について

令和元年度の収入事務は次のとおりである。

調定額合計、収入済額合計とも 28,919,682 円で収入率は 100%となっており、収入事務は適正に執行されていると認めた。

(令和2年3月末日現在) (単位:円、%)

目	節	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率 (C)/(B)×100
総務費委託金	選挙費委託金	37,804,000	28,919,682	28,919,682	100.0
合 計		37,804,000	28,919,682	28,919,682	100.0

(2) 契約事務について

令和元年度の委託料、賃借料及び工事請負費の契約状況は次のとおりである。

契約事務については、いずれも適正に執行されていると認めた。

委託契約

(令和2年3月末日現在)

業 務 名	契約金額	支出済額	契 約 先
岩手県知事、県議会議員及び陸前高田市議会議員選挙投票所入場券作成業務	円 324,540	円 324,540	(株)アイシーエス
第25回参議院議員通常選挙投票所入場券作成業務	248,076	248,076	(株)アイシーエス

(注1) 監査対象3件のうち、契約金額が10万円以上のものから抽出。

賃借契約

(令和2年3月末日現在)

業 務 名	契約金額	支出済額	契 約 先
岩手県知事、岩手県議会議員及び陸前高田市議会議員選挙に係る投票所受付用コンピュータ等借上料	円 359,640	円 359,640	(株)三陸情報サービス
第25回参議院議員通常選挙に係る期日前投票所及び投票所受付用コンピュータ等借上料	359,640	359,640	(株)三陸情報サービス

(注1) 監査対象6件のうち、契約金額が10万円以上のものから抽出。

工事請負契約

(令和2年3月末日現在)

業 務 名	契約金額	工 期	請負者 (契約方法)
岩手県知事、県議会議員選挙ポスター掲示場設置等工事	円 3,595,104	R1. 8. 7 ~R1. 9. 17	小泉工務店 (指名競争入札)
陸前高田市議会議員選挙ポスター掲示場設置等工事	3,500,496	R1. 8. 7 ~R1. 9. 17	小泉工務店 (指名競争入札)
第25回参議院議員通常選挙ポスター掲示場設置等工事	3,013,200	R1. 6. 27 ~R1. 7. 26	小泉工務店 (指名競争入札)

(注1) 監査対象1件。

(3) 事務事業の執行状況について

令和元年度の事務事業の執行状況は次のとおりである。

所管事務事業の予算額合計は80,371,000円、支出負担行為額合計及び支出済額合計は53,660,048円で執行率は66.8%となっており、支出事務は、適正に処理されていると認めた。

(令和2年3月末日現在) (単位:円、%)

事務事業名	予算現額 (A)	支出負担行為額 (B)	支出済額 (C)	執行率 (B)/(A)×100
選挙管理委員会委員報酬	1,260,000	1,259,996	1,259,996	100.0
選挙管理委員会委員長交際費	10,000	0	0	—
事務局事務費	622,000	308,346	308,346	49.6
選挙常時啓発事務費	95,000	20,468	20,468	21.5
岩手県知事県議会議員選挙費	18,603,000	14,758,546	14,758,546	79.3
陸前高田市議会議員選挙費	40,601,000	23,160,168	23,160,168	57.0
参議院議員通常選挙事務費	19,180,000	14,152,524	14,152,524	73.8
合計	80,371,000	53,660,048	53,660,048	66.8

(選挙事務の適正執行及び選挙啓発の実施)

令和元年度は、7月に参議院議員通常選挙、9月に知事、県議、市議選挙が執行されたところであるが、いずれの選挙も収入支出ともに適正に予算執行しているものと認めた。

今後、予定されている選挙事務についても適正な執行に努められるとともに、選挙常時啓発事業については、市の広報を活用する等、日ごろからの啓発活動を継続するとともに、特にも選挙権を有することとなる高校生への啓発活動に積極的に取り組まれない。引き続き、投票率及び有権者の選挙に対する意識向上のための選挙啓発に期待するものである。

監査委員事務局

(1) 事務事業の執行状況について

令和元年度の事務事業の執行状況は次のとおりである。

所管事務事業の予算額合計は1,974,000円、支出負担行為額合計及び支出済額合計は1,804,516円で執行率は91.4%となっている。

支出事務は、適正に処理されていると認めた。

(令和2年3月末日現在) (単位:円、%)

事務事業名	予算現額 (A)	支出負担行為額 (B)	支出済額 (C)	執行率 (B)/(A)×100
監査委員報酬	1,606,000	1,605,598	1,605,598	100.0
監査委員交際費	15,000	5,000	5,000	33.3
事務局事務費	353,000	193,918	193,918	54.9
合計	1,974,000	1,804,516	1,804,516	91.4

(適正な行政事務執行のための監査の実施)

東日本大震災からの復旧・復興事業の終息が近づいている。一般会計においては、市の歳出額もピーク時の1,200億円規模から震災前の110億円規模まで縮小していくことが見込まれており、より確実で、効率的な財政運営が求められている。それぞれの財務事務及び事業管理に係る適法性や能率性を確保するため、これまで以上に、効率的な事務の執行が求められているところであり、監査事務の執行にあたっては、事務処理における誤りの原因を追究した上で、是正が図られるよう的確な指摘、指導等を行うように努められたい。

農業委員会事務局

(1) 収入事務について

令和元年度の収入事務は次のとおりである。

調定額合計、収入済額合計とも 6,826,367 円で収入率は 100%となっており、収入事務は適正に執行されていると認めた。

(令和2年3月末日現在)(単位:円、%)

目	節	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率 (C)/(B)×100
農林水産業手数料	農業手数料	2,000	0	0	—
農林水産業費県補助金	農業費補助金	5,557,000	5,403,000	5,403,000	100.0
農林水産業費委託金	農業費委託金	702,000	1,033,667	1,033,667	100.0
雑入	雑入	270,000	389,700	389,700	100.0
合 計		6,531,000	6,826,367	6,826,367	100.0

(2) 契約事務について

令和元年度の委託料の契約状況は次のとおりである。

契約事務については概ね適正に執行されていると認めた。

委託契約

(令和2年3月末日現在)

業 務 名	契約金額	支出済額	契 約 先
	円	円	
農地台帳システム保守管理業務	440,000	440,000	ソリマチ(株)
農地台帳システム用移行データ作成業務	323,400	323,400	(株)アイシーエス
農地管理システム保守業務	396,000	396,000	(株)パスコ盛岡支店

(3) 事務事業の執行状況について

令和元年度の事務事業の執行状況は次のとおりである。

所管事務事業の予算額合計は 13,161,000 円、支出負担行為額合計及び支出済額合計は 12,348,481 円で執行率は 93.8%となっている。

支出事務は、適正に処理されていると認めた。

(令和2年3月末日現在)(単位:円、%)

事 務 事 業 名	予算現額 (A)	支出負担行為額 (B)	支出済額 (C)	執行率 (B)/(A)×100
農業委員報酬	8,700,000	8,607,000	8,607,000	98.9
会長交際費	10,000	0	0	—
農業委員会事務費	577,000	440,032	440,032	76.3
農地基本台帳整理事業費	1,190,000	1,189,100	1,189,100	99.9
農業者年金業務委託事業費	256,000	139,582	139,582	54.5
農業労賃標準額設定事業費	29,000	16,625	16,625	57.3
機構集積支援事業費	2,399,000	1,956,142	1,956,142	81.5
合 計	13,161,000	12,348,481	12,348,481	93.8

(耕作放棄地の発生縮小に向けた取組みの推進)

震災後は、被災者（事業者）の自力再建のための宅地需要により農地転用の増大がみられたが、復興事業の進展とともに減少してきている状況にある。良好な農地の維持保全が主たる業務目的であるが、中山間地域においては、シカ等の食害により耕作を断念する農家も増えている状況にあることから、農業委員及び農地利用最適化推進委員と一体となり、市内農地の状況把握に努めるとともに、関係機関とも連携の上、農地の保全と担い手農家の育成に尽力されるよう期待する。

水道事業所

(1) 収入事務について

令和元年度の収入事務は次のとおりである。

事業収益現年度分の調定額合計は 439,279,768 円、収入済額合計は 400,695,560 円で収入率は 91.2%となっており、収入事務は適正に執行されていると認めた。

事業収益現年度分(上水道+簡易水道)

(令和2年3月末日現在)(単位:円、%)

区分 項目	予算額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	未収入額 (B) - (C)	収入率 (C)/(B)×100
給水収益	385,400,000	378,344,397	370,778,327	7,566,070	98.0
受託工事収益	3,100,000	2,248,033	2,248,033	0	100.0
他会計負担金	1,000,000	489,500	172,700	316,800	35.3
材料売却収益	0	0	0	0	—
手数料	35,328,000	29,512,300	26,815,600	2,696,700	90.9
雑収益	2,000	0	0	0	—
預金利息	30,000	5,705	5,705	0	100.0
貸付金利息	1,000	0	0	0	—
他会計補助金	23,070,000	18,453,823	0	1,845,823	0.0
不用品売却収益	1,000	0	0	0	—
その他雑収益	9,209,000	8,144,500	61,700	8,082,800	0.8
受託管理収益	2,688,000	2,081,510	613,495	1,468,015	29.5
合計	459,829,000	439,279,768	400,695,560	38,584,208	91.2

(2) 契約事務について

令和元年度の委託料、工事請負費の契約状況は次のとおりである。

契約事務については、概ね適正に執行されていると認めた。

委託契約

(令和2年3月末日現在)

業 務 名	契約金額	支出済額	契 約 先
	円	円	
水道メーター検針業務(上水道)	7,060,237	7,060,237	(公社)陸前高田市シルバー人材センター
水道メーター検針業務(簡易水道)	732,189	732,189	(公社)陸前高田市シルバー人材センター
給配水管図補正保守業務	13,750,000	13,750,000	フジ地中情報(株) 北東北支店

(注1) 監査対象 38 件のうち、契約金額が 10 万円以上のものから抽出。

工事請負契約

(令和2年3月末日現在)

工 事 名	契約金額	工 期	請負者 (契約方法)
送配水管移設工事 (久保工区)	円 21,241,440	R1. 7. 4 ～R1. 9. 26	(株)ムラスイ (指名競争入札)
配水管布設工事 (細根沢工区)	40,802,300	R1. 11. 13 ～R2. 3. 27	(株)西條工務・(株)喜多建設共同 企業体 (指名競争入札)

(注1) 監査対象 47 件のうち、契約金額が 1,000 万円以上のものから抽出。

(収納率の確保)

給水収益については、ここ数年、収納率が低下する傾向にある。負担の公平性の確保の点からも、未納対策については庁内各課とも連携の上、何らかの具体的な対策を進める必要があると感じている。

令和2年度が、国の復興・創生期間の最終年度であることから、土地区画整理事業や国道整備事業との調整を図り、確実に配水管等布設工事が完了するよう期待するものである。

また、水道事業が住民直結の業務であり、常に、安全・安心かつ安定した事業を実施するため、簡易水道事業の進展にも意を用いながら、配水管の布設替え等、中長期的計画に基づく施設の維持・管理を進めるとともに、より一層の効率的な運営に努められたい。